



校訓

自立・創造

学校だより

若草

平成22年7月20日
尼崎市立若草中学校(第7号)

<http://www.ama-net.ed.jp/school/J07/index.html>

悔しさの中に3年間やり遂げた充実感

やり遂げた3年間の涙は美しい...

若草には男女合わせて10の運動部と、4つの文化部があります。生徒総数320人の学校としては、かなり多いクラブ数です。そして「入部率」が80%近い。ということは、若草のクラブは、顧問をして下さる先生方と、入部して頑張る生徒とで、たいへん盛んであるといえます。「若草の魅力」として誇れる部分です。

部活動は、同じ目的をもった、学年を超えての組織なので、心身ともにすごく成長します。私は、よくクラブの試合を応援に行きますが、見るたびに成長する度合がわかります。幼くか細かった1年生が引退する時には、ものすごくたくましくなっています。最後の「総体」はそんな子供たちの3年間の「達成感」の集大成の場です。負けたときの「涙」も、非常に意味のある、重い涙です。

引退した3年生には、心から「3年間お疲れ様。本当によく頑張ったね」と言わせてもらいます。そして、試合のたびにいただいた「感動」に感謝します。感動をありがとう。

- 野球** 1回戦(対武庫中) 1対3で惜敗
- サッカー** 第3位! 準決勝(対園田)0対3で完敗
阪神大会出場決定戦(対大庄北)2対3で惜敗
- 男子バスケ** 1回戦(対成良中) 8点差で惜敗
- 女子バスケ** 第3位! 準決勝(対中央)で惜敗
- バレー** 1回戦(対大庄)2対0で勝ち
2回戦(対中央)0対2で惜敗
- 男子卓球** 第3位! 3位決定戦(対園田東)4対1で完勝
- 女子卓球** 濱崎・芳・成瀬・武林の4名が最後の部員として引退

阪神総体出場 おめでとう! 悔いを残さず頑張れ!

- 女子バスケ部** 21日(水)10:20 1回戦(対伊丹北中) in 若草中
- 男子卓球部** 21日(水)団体戦 10時頃(対塩瀬中) in 芦屋体育館
- 陸上競技部** 21日(水)22日(木)全日 in 尼崎記念公園陸上競技場

印象に残った場面とエピソード

「女子バスケ」2回戦の塚口中との試合。5・6点差の白熱した攻防が第4ピリオドまで続いた。相手の気迫もすさまじい。しかし、勝負は「スタミナ」と「勝利への執念」でついてしまった。若草のスピードは最後まで衰えず、ついに阪神出場の切符を獲得した。

「サッカー」大庄北中との阪神出場決定戦。0対2で前半を終え、敗色濃厚の中、響き渡るキャプテン久木元の声。「絶対あきらめんな。気持ちを出そう!」後半は、相手ゴールにシュートの嵐。しかし、2対3のまま、時間切れ。若草魂を最後まで見せてくれた選手に大感動です。実に、惜しくも美しくもあった敗戦でした。

「女子卓球」2年間、1年生を募集しないままついに引退(廃部)の日を迎えました。しかし、3年間がんばってきた4人の3年生は最後まで健闘しました。顧問の上岡先生・佃井先生・神谷コーチ、お世話になりました。

「女子バレー」なかなか勝てなかったけれど、阪神オープンでやっと1勝。ここにきてやっとチームがひとつになれました。大庄中には完勝したけれど、強豪中央中には第1セット苦しめたものの敗戦。

「野球」少ない3年生とたくさんの2年生をキャプテン橋上がしっかりまとめてくれました。1回戦で敗れたものの、下級生中心とは思えないほど、いいチームになりました。橋上君、お疲れ様。

尼崎市総体終わる



生徒総会は国会のシミュレーション

国民の選挙権は、国民一人一人が国の政治に参加できる権利のこと。これを学校に当てはめれば、生徒一人一人が過ごしやすく「やる気」の出る学校にしていけるための「生徒会」だといえます。

3Sプロジェクト

- ・ Smile (スマイル) 誰にでも笑顔であいさつ
- ・ Sport (スポーツ) 運動を通して強い体を作る
- ・ Study (スタディ) 勉強・人との関わりを通してより多くのことを学ぶ

若草代々のこの活動方針は実に素晴らしいものです。その達成のために学活 専門委員会ですっかりと話し合われた要望も筋の通ったものです。それを実行していくのは「執行部」ですが、生徒全員が「誰かにやらされるのではなく、自分から進んで動いていく」意識を持った学校になれば、うれしいですね。

「生きること」の大切さを実感

尼崎養護学校との交流会

生徒会執行部の11人が、7月13日(火)に尼崎養護学校を訪問しました。身体の障害で立ったり歩いたりできない中学生のお友達を相手に、9時から午後1時半まで交流を深めました。

ペアになって自己紹介をしてからの写真撮影、車いす競争、ペア食事会など、最後にはお互いの心が通じ合えました。以下、感想を紹介します。

私が担当した尼養の方は、車いすに乗っていてことばが話せない人でした。しかし、私が話しかけると一生懸命に答えようとしてくれて、私は来る前に不安を抱いていたことを恥じました。尼養の方はどの人も元気があって、逆に私が元気づけられました。私が尼養の人達と交流して一番考えさせられたのは、この人達は一日一日を大切に生きているということです。私は、五体満足で生まれたのに、一日一日を大切にできていなかったのではないかと思います。私達ももっと「生きる」ということの意味を深く考えないといけないのではないかと、この交流体験を通して思いました。 生徒会執行部 中前 寧々



世界に向かってでっかく羽ばたけ!

ボーイスカウト日本連盟主催の8月初めの1週間に富士山麓で「第15回日本ジャンボリー国際キャンプ大会」に本校2年1組の北川達也君が兵庫県代表として参加します。



英語検定4級合格者 Congratulations!!!

- 【2年】鈴木智也・辻原麻希・北川達也・西田遥・戸田遥香・北村千尋・後藤美桜・杉山みのり
- 【3年】中野翔太・川勝雄太・神竹優樹・久保碧・仁木綾菜・梶本奈菜・五百川美咲

2学期は、9月1日(水)です。8:25までに正しい服装で学校に来ましょう。